



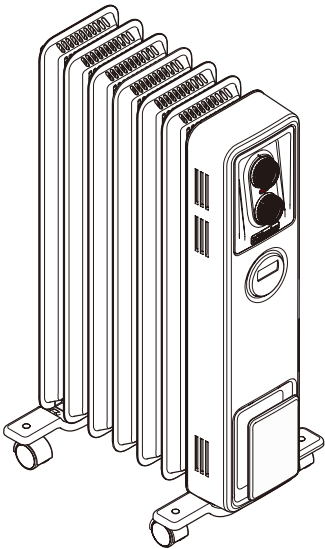
# 取扱説明書 (保証書付)

## オイルフリーヒーター-B02 (白), (黒)

型番：ECR12Ti / ECR12TiB

## オイルフリーヒーター-B03(白), (黒)

型番：ECR12Tie / ECR12TieB



オイルフリーヒーター B03

### 【初めてご使用に際して】

#### <■白煙がでることがあります>

初めてお使いになる場合には、“製品組み付け時に残存していた揮発成分が加熱されて揮発する”ことや、“ヒーター一部などに付着した細かなホコリや湿気が加熱されて舞う”ことがあります。

このようなときは、お部屋を十分に換気した上でご使用ください。

#### <■においがでることがあります>

初めてお使いになる場合や長時間使用していなかった場合は、ホコリや湿気でおおいがでる場合があります。1日程度のご使用で解消します。

このようなときは、お部屋を十分に換気した上でご使用ください。

### ご使用の前に

この製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。

お読みになった後はいつでも参照できるように、大切に保管してください。



取扱説明書の最終ページには、保証書が付いております。

### もくじ




- 安全上のご注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
- 各部のなまえ、設置場所と取扱について・・・・・・3
- ご使用前の準備・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
- 運転のしかた・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
- タイマー運転 (B02 モデル)・・・・・・・・・・・・・・5
- タイマー運転 (B03 モデル)・・・・・・・・・・・・・・6
- 安全装置・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
- お手入れのしかた、保管のしかた・・・・・・・・・・・・・9
- 電源コードの点検、故障診断・・・・・・・・・・・・・・9
- アフターサービス、仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・10
- 保証書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11

# 【安全上のご注意】

- この製品を正しく安全にお使いいただき、危害や損害の発生を未然に防止するための重要な情報です。記載事項（図記号等による表示）を必ずお守りください。
- 注意事項は誤った取扱いで生じることが想定される危害や損害の大きさと切迫の度合いにより、「警告」と「注意」に区分しています。

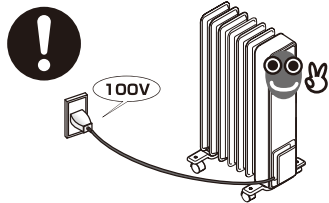
 <b>警告</b>	取扱いを誤った場合、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	取扱いを誤った場合、人が障害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

## ■ 図記号の例

 高温注意	△の記号は、注意(警告を含む)をうながす事項を示しています。	 分解禁止	⊙の記号は、してはいけない行為(禁止事項)を示しています。	 電源プラグをコンセントから抜く	●の記号は、しなければならない行為を示しています。
---	--------------------------------	---	-------------------------------	--	---------------------------

# 警告

■ 電源は、100Vの壁コンセントに電源プラグを直接差し込んでください。



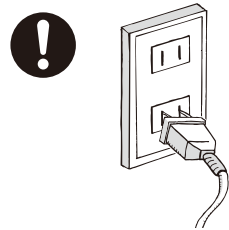
200Vに接続すると、発火のおそれがあります。また、タイマーや他機器と連動するような配線を行うと、意図しない暖房運転が開始され大変危険です。

■ 延長コードやマルチタップは絶対に使用しないでください。



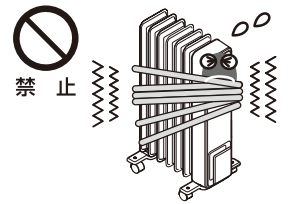
コードやプラグ等が過熱して発火することがあります。

■ 電源プラグはコンセントの根元までしっかりと差し込んでください。また、差込口のゆるいコンセントは使わないでください。



過熱により発火するおそれがあります。

■ 電源コードを本体に巻きつけたり掛けたりしないでください。

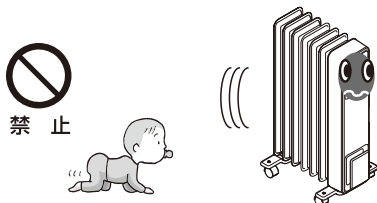


熱でコードが傷み、感電や発火の原因になります。

■ この機器は、安全に責任を負う人の監視又は指示がない限り、補助を必要とする人（子供を含む）が単独で機器を用いることを意図していません。

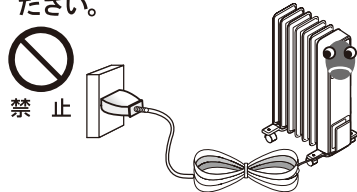
■ この機器で遊ぶことがないように子供を監視することが望ましいです。

■ 泥酔などで正常な判断ができない状態の方や操作に不慣れな方は、操作を行わないでください。また、幼児が操作をできない場所に設置ください。必ず操作方法や危険を理解した方が操作してください。



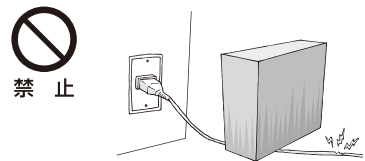
やけど・感電・けがの原因になります。

■ コンセントが近くにあるコードの長さが余っても、絶対に束ねないでください。



コードの放熱ができず、過熱・発火の原因となります。

■ コードに重い物をのせたり、機器にはさまないでください。またコードを傷付けたりしないでください。



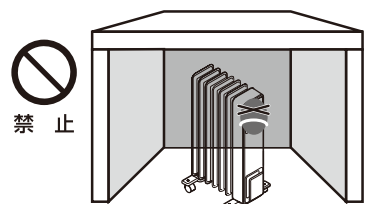
発火の原因となります。

■ 本体の上・前後・左右に十分な空間を設けて設置してください。特に、カーテン・コンセント・壁・家具・家電製品等にはご注意ください。



火災・変形・変色・故障等の原因となります。

■ 押入れや机の下など、極端に狭い場所で使用しないでください。

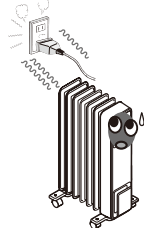


故障や熱変形等の原因になります。

■コンセントのすぐ下では使用しないでください。



禁止



熱で電源コードを傷め、火災の原因となります。

■カーテン、布団や洗濯物などの可燃物の近くで使わないでください。また、可燃物を掛けしないでください。



覆い掛け禁止

ヒーターには「覆ってはならない」ことを示す警告表示がされています。

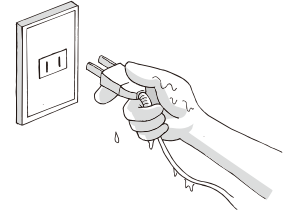


過熱により火災につながる恐れがあります。

■ぬれた手で電源プラグの抜き差しやスイッチの操作を行わないでください。



ぬれ手禁止



感電のおそれがあります。

■犬・猫など、ペットの暖房用には使用しないでください。



禁止

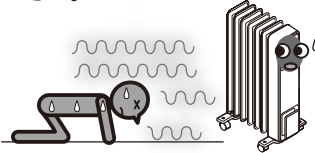


歯や爪で電源コードを傷付けたり、排泄物が絶縁劣化を起こして、発火の原因となります。

■就寝するなど、長時間にわたってヒーターの直前に居ることのないようにしてください。



禁止



熱中症や低温ヤケドの恐れがあります。幼児や泥酔された方には特に注意してください。

■シーズンオフや長時間使用しない場合には電源プラグをコンセントから抜いてください。また、プラグとコンセントの表面に汚れがあれば除去してください。



電源プラグをコンセントから抜く



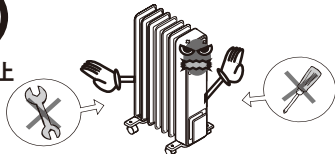
Cleaning

トラッキングによる発火や意図せぬ通電を防止するためです。トラッキングとはプラグの二つの刃の間が汚れ、湿気などによりショートすることです。

■修理技術者以外の方は、分解・修理を行わないでください。



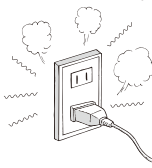
分解禁止



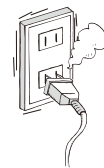
誤った修理を行うと、発火や感電のおそれがあります。

※電源コードが破損した場合は、コード交換や修理は危険防止するために製造者もしくは専門業者に依頼すること。

■電源コードが傷ついたり、次のような場合には直ちに使用を中止して電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、修理の依頼等を行ってください。



コードやプラグが熱い。



コードを動かすと電源が切れる。(または、電源が入る。)



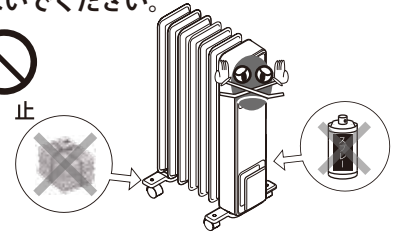
電源プラグをコンセントから抜く

使用し続けると発火の恐れがあります。

■スプレー缶などの缶や薬品、油、紙類などを本体の近くに置かないでください。また、本体の上に物を置かないでください。



禁止



爆発や火災の原因となります。

## ⚠ 注意

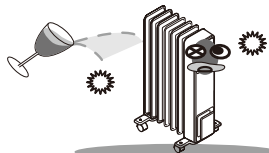
■操作部、コードまたはプラグに水やお茶などの液体をこぼさないでください。また、水やその他の液体に浸漬(水没)させないでください。

■浴槽、シャワー及び水泳プールの周辺部で、このヒーターを使用しないでください。

■水のかかるおそれのある場所や、湿度の高い場所に置かないでください。



水ぬれ禁止



内部部品への水滴の付着や結露により絶縁の劣化をもたらし、火災・感電・故障の原因となります。

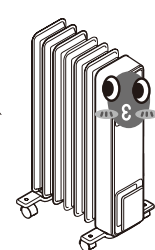
■本体は高温になります。使用中は手で触れないでください。



高温注意



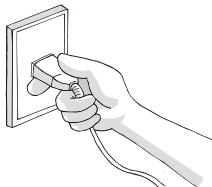
DON'T TOUCH ME!!



幼児が触らないよう、注意願います。

お手入れの際には十分に冷えるまで触らないでください。

■電源コードをコンセントから抜く場合には、必ずプラグを持って抜いてください。

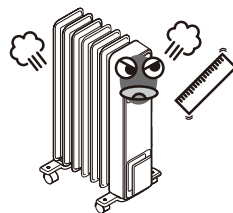


コードを引っ張って抜くと、コードやプラグが傷み、発火の原因となります。

■穴、すき間、開口部に指を入れたり、ピンや針金などの異物をいれしないでください。

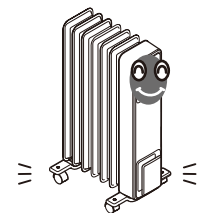


禁止



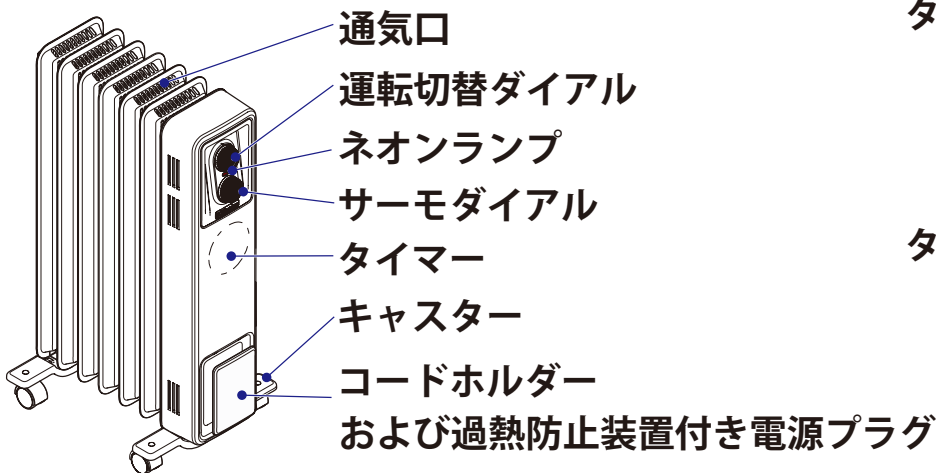
火災・感電・故障・やけどの原因となります。

■据付は、水平で平らな場所に正しく置いてください。

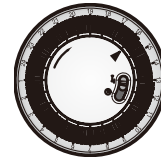


倒れるとケガをするおそれがあります。倒して使用すると火災の原因となります。

## 各部のなまえ



タイマー (B02 モデル)



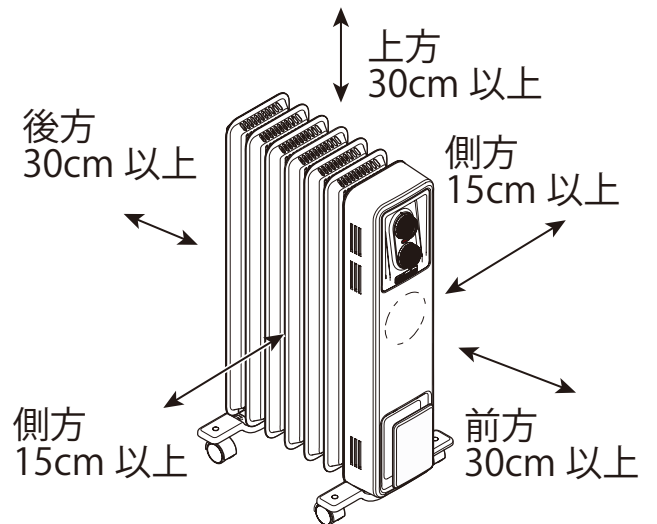
タイマー (B03 モデル)



## 設置場所と取扱について

ヒーターを適切な場所に設置してください。

- 平らで安定した場所に設置してください。
- 可燃物から右図の寸法を離してお使いください。
- 棚の下などのように奥まった場所には設置しないでください。
- このヒーターは家庭用（屋内専用）です。屋外で使用しないでください。
- このヒーターは屋内の生活空間でご使用ください。（使用温度範囲 0～35℃）
- ろうそくなどの炎が出ているものをヒーターの上に置いたり、近づけたりしないでください。
- ヒーターと電源コンセントはいつでも簡単に手の届くところでご使用ください。

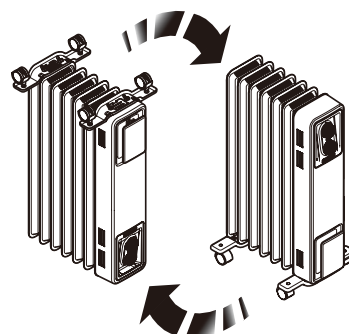
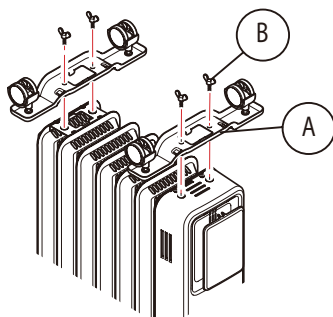


## ご使用前の準備

- ※ 電源プラグを抜いた状態で作業してください。
- ※ ご使用前にキャスターを必ず取り付けてください。

### ■キャスターの取り付け

- ① カーペットなど傷がつかない場所で、本体を逆さまにしてください。
- ② 下の絵を参考に、キャスター (A) を蝶ビス (B) で取り付けてください。
- ③ 元の状態に戻していただくと、ご使用前の準備は完了です。



# 運転のしかた

※運転する前に、吸込口にホコリが付着していないことを確認してください。

## 電源接続

- 電源プラグを100Vコンセントにしっかり差し込みます。ネオンランプが点灯します。延長コードやマルチタップは絶対に使用しないでください。

**ネオンランプ**：運転状態に関わらず、電源プラグがコンセントに接続され電源が供給されている状態では、常に点灯します。

## 運転開始

- 運転切替ダイヤルを回して、運転を切り替えます。

「Ⅰ」：弱運転（400W）

「Ⅱ」：中運転（800W）

「Ⅲ」：強運転（1200W）

- 次にサーモダイヤルを最大にします。

部屋が暖まったら、サーモダイヤルを「カチッ」となるまでゆっくりと反時計まわり方向に回します。もう少し暖めたいと感じた場合は、ダイヤルを時計まわり方向に回します。

※ヒーター運転中は、周囲温度を維持するために入切を繰り返します。そのたびに「カチッ」と音がなりますが、これは正常な動作です。

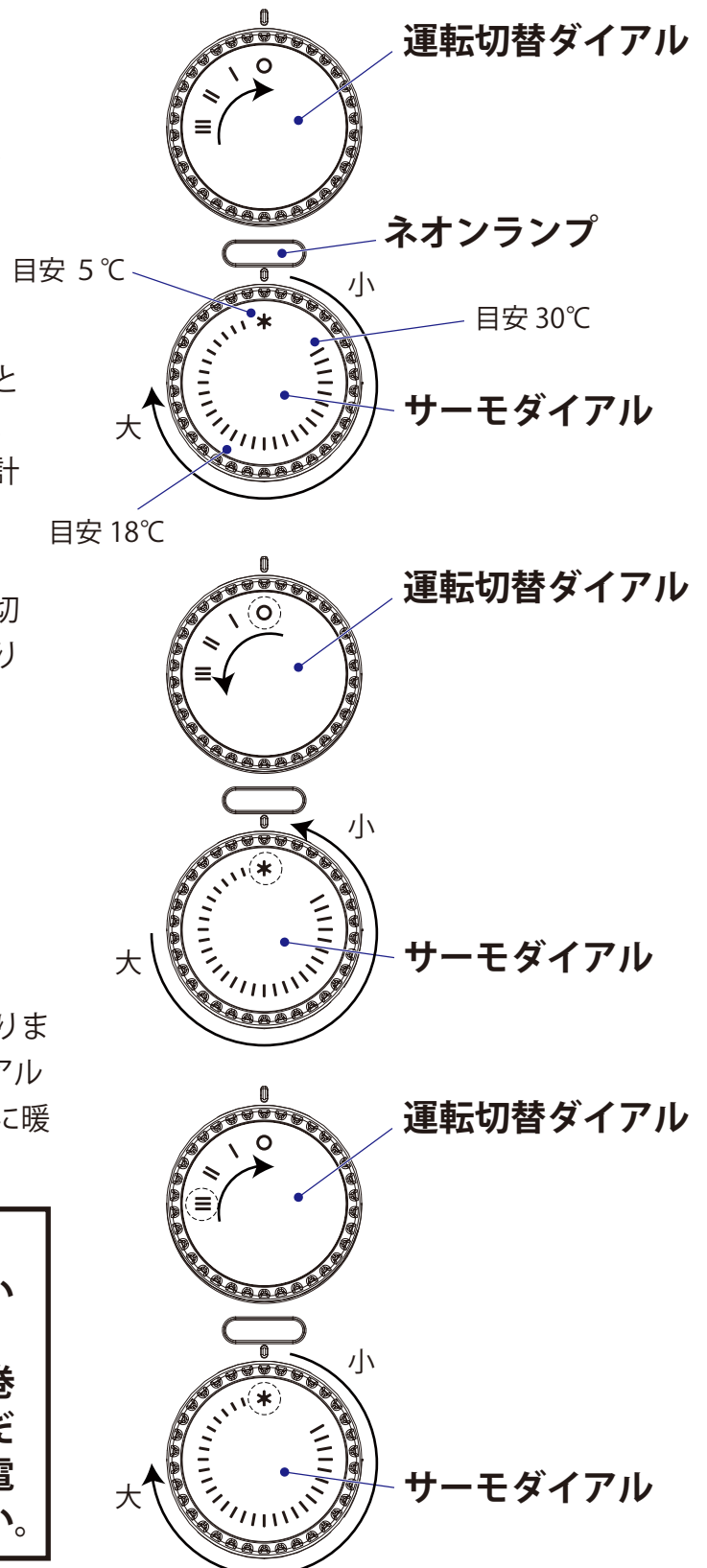
## 運転停止

- 運転切替ダイヤルを○の位置に合わせサーモダイヤルを\*にします。

## 凍結防止

- サーモダイヤルの\*マークは最低温度設定となります。運転切替ダイヤルを「Ⅲ」にし、サーモダイヤルを\*にすると周囲温度を約5℃で維持するために暖房の入切を繰り返します。

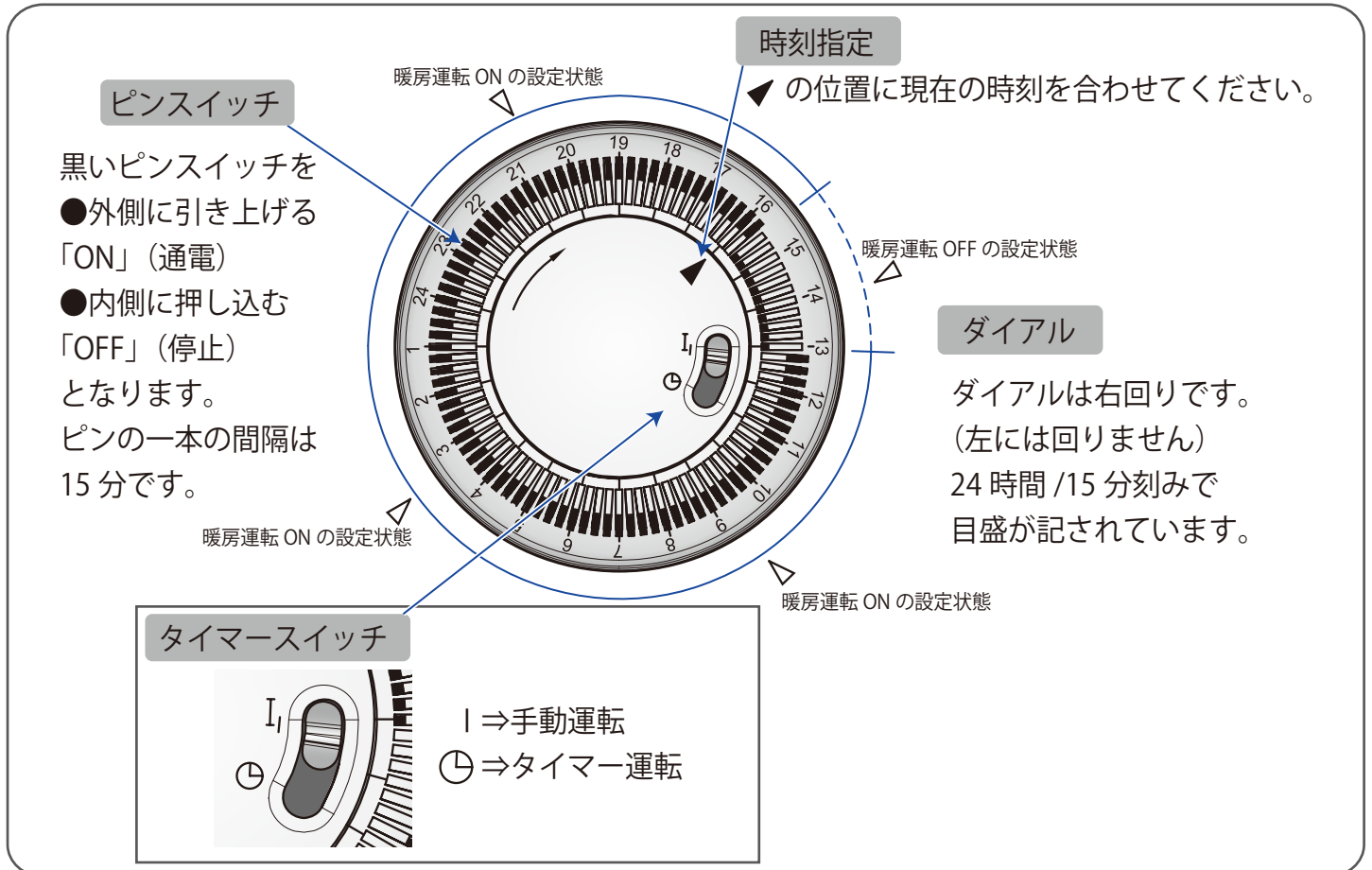
- 長時間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- コードホルダーに電源コードを巻きつけた状態で使用しないでください。必ずコードホルダーから電源コードを外してご使用ください。



# タイマー運転 (B02 の場合)

## タイマー運転

タイマーを使って、お好みの時刻に「ON」/入と「OFF」/切を設定することができます。



### ①時刻の設定

タイマーを右回りに回して ▼ の位置に現在時刻を合わせます。24 時間タイマーで、目盛は 15 分刻みです。

例：午後 4 時と設定する場合、ダイヤルを右に回して ▼ の位置に 16 を合わせてください。

### ②タイマーの設定

黒いピンスイッチを以下のように操作し、タイマーを設定してください。ピン一本の間隔は 15 分です。

●外側に引き上げる⇒「ON」(通電)

●内側に押し込む ⇒「OFF」(停止)

<上の絵の例>

設定時刻⇒16:00

暖房運転 ON (通電)⇒15:45 ~ 13:00

暖房運転 OFF (停止)⇒13:00 ~ 15:45

※暖房運転 ON の場合でも、サーモダイヤルの設定より室温が高い場合、暖房運転は停止します。

### ③タイマー運転への切り替え

タイマースイッチを ⌚ に入れください。

# タイマー運転 (B03 の場合)

## ■内蔵バッテリー

デジタルタイマー (B03 モデル) には、バッテリーが内蔵されています。

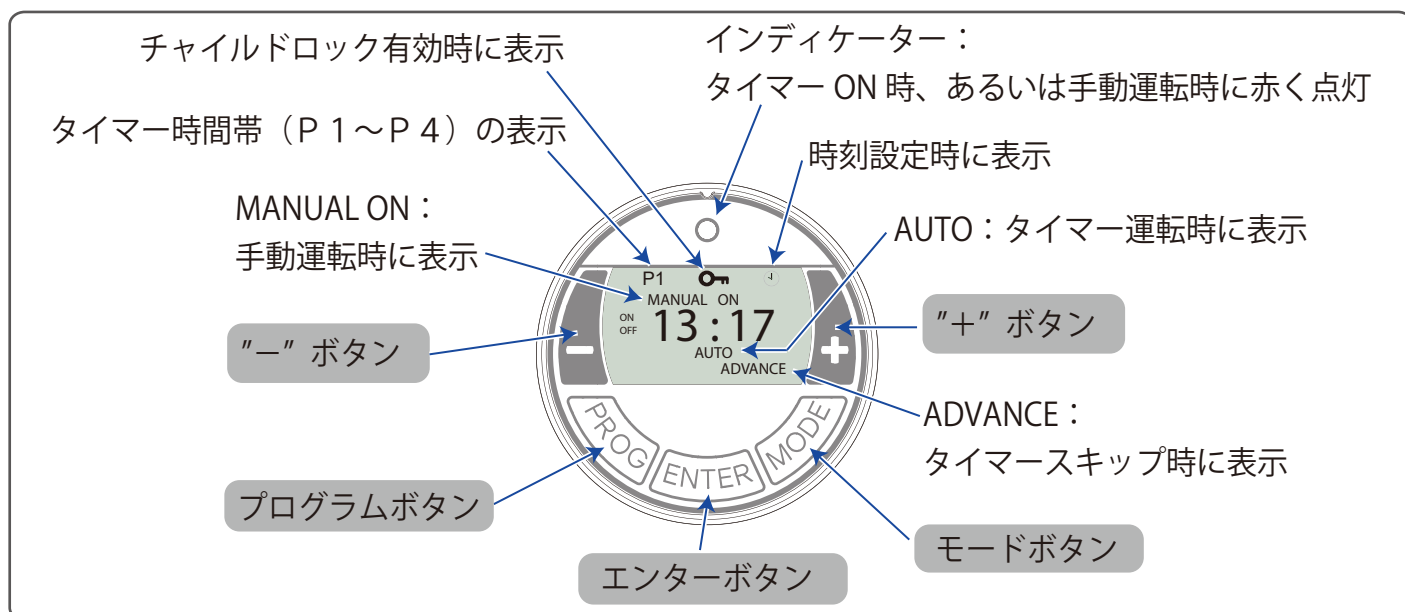
内蔵バッテリーはコンセントに接続後、約 72 時間でフル充電となります。

フル充電の状態でもコンセントを抜いた場合、“時刻の設定” および “タイマーの設定” を約 6 カ月間はメモリー (記憶) させておくことができます。

内蔵バッテリーの消費などでメモリーが消えてしまった場合、再度 “時刻の設定” および “タイマーの設定” が必要となります。

## タイマー運転

デジタルタイマーを使って、1 日の中で 4 時間帯 (P 1 ~ P 4) のタイマーを設定することができます。



ご注意:インディケーターは、運転切り替えダイヤルが ○ 位置 (運転停止) であっても、タイマー / 手動設定の状態に応じて点灯します。

## ■手動運転とタイマー運転

“モードボタン” を押すたびに、手動運転モード「MANUAL ON」とタイマー運転モード「AUTO」が交互に切り替わります。

手動運転モードでは、タイマーの設定状態によらずインディケーターが赤く点灯し、ヒーターが稼働状態となります。温度調節は「運転切替ダイヤル」および「サーモダイヤル」で行います。

## ■チャイルドロック

“エンターボタン” と “モードボタン” を同時に押すと、デジタルタイマーの操作ができなくなります。チャイルドロック中は表示部に “🔑” が表示されます。

チャイルドロックを解除するには、再度 “エンターボタン” と “モードボタン” を同時に押してください。

## ■現在時刻の設定

① “プログラムボタン” を ⌚ のシンボルが表示されるまで長押ししてください。

② “時刻” の点滅中に、“+” もしくは “-” ボタンで時刻を合わせ、“エンターボタン” を押しってください。

③ 次に “分” の点滅中に、“+” もしくは “-” ボタンで分を合わせ、“エンターボタン” を押しってください。

④ 現在時刻の表示に戻ります。

# タイマー運転（B03 の場合 続き）

## ■タイマーの設定

“プログラムボタン”を押し、1つめのタイマー運転の時間帯（P1）を以下の手順で設定します。

### < P1：暖房運転 ON（通電）時間帯の設定 >

- ① “時刻”の点滅中に、“+”もしくは“-”ボタンで暖房運転開始の時刻を合わせ、“エンターボタン”を押してください。
- ② “分”の点滅中に、“+”もしくは“-”ボタンで暖房運転開始の分を合わせ、“エンターボタン”を押してください。タイマーの設定は10分刻みとなります。

### < P1：暖房運転 OFF（停止）時間帯の設定 >

- ③ “時刻”の点滅中に、“+”もしくは“-”ボタンで暖房運転を停止する時刻を合わせ、“エンターボタン”を押してください。
- ④ “分”が点滅しますので、“+”もしくは“-”ボタンで暖房運転開始の分を合わせ、“エンターボタン”を押してください。タイマーの設定は10分刻みとなります。

他のタイマー運転の時間帯（P2～P4）も、同様の手順で設定してください。（エンターボタンを押すたびに、P2～P4のON / OFF設定に移行します。）P4の時間帯の設定後、表示は現在時刻に戻ります。

※各タイマープログラムは24時間の時間設定が可能です。但し、日にちをまたがる時刻の設定をする場合は、複数のタイマープログラムを使用しなければなりません。

[例]PROGRAM1のみで23:00に「ON」翌朝05:00に「OFF」の設定はできません。

この場合は「P1」「ON」23:00、「P1」「OFF」23:50、「P2」「ON」00:00、「P2」「OFF」05:00と設定してください。

※暖房運転ON（通電）と暖房運転OFF（停止）を同時刻に設定すると、そのプログラムは無効となり、タイマーはOFFのままとなります。

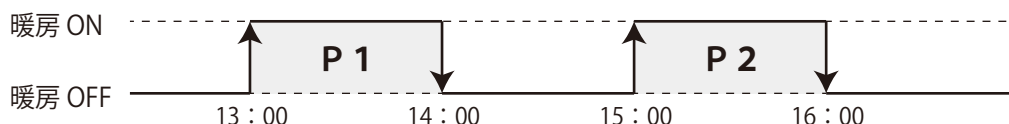
## ■タイマースキップ機能

### ケース1：タイマーにより暖房運転がONとなっている場合

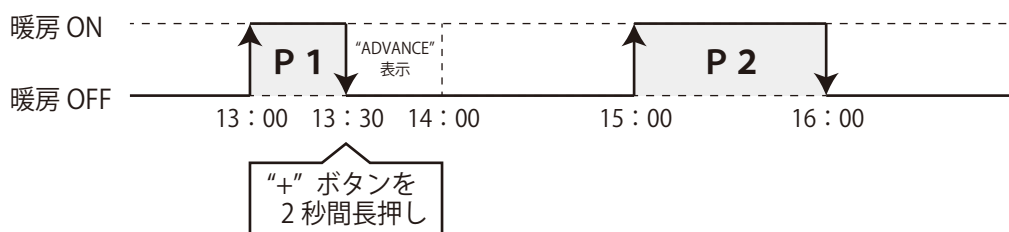
タイマーで暖房がONしている最中に“+”ボタンを2秒間以上長押しすると、“ADVANCE”が表示され、運転中のタイマーがキャンセルされます。インディケータは消灯し、通電は停止します。その後、暖房運転OFFの時刻になると、“ADVANCE”表示は消えます。再びタイマーがONの時刻が来ると、通電を開始します。

#### タイマー動作例

・元の設定状態



・ケース1の操作（13:30にタイマースキップを実施した場合）





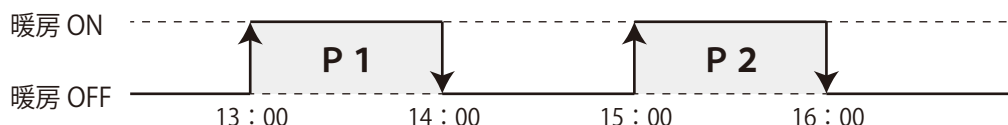
## タイマー運転 (B03 の場合 続き)

ケース 2：タイマーにより暖房運転が OFF となっている場合

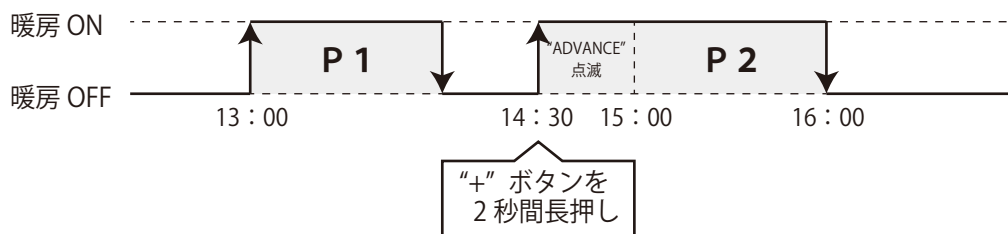
タイマーで暖房が OFF している最中に“+” ボタンを 2 秒間以上長押しすると、“ADVANCE” が点滅し、ヒーターは ON 状態となります。インディケータは点灯し、通電を開始します。その後、暖房運転 ON の時刻になると、暖房状態のまま“ADVANCE” 表示が消えます。

### タイマー動作例

・元の設定状態



・ケース 2 の操作 (14:30 にタイマースキップを実施した場合)



タイマースキップ機能のキャンセル

“ADVANCE” が表示あるいは点滅している最中に“-” ボタンを押すと、“ADVANCE” 表示は消え、タイマースキップ機能がキャンセルされます。タイマーは、設定された通りの動作を行います。

## 安全装置

### 転倒時電源遮断装置

■ヒーターが倒れた場合、内部の転倒時電源遮断装置が作動してヒーター運転が停止します。ヒーターを起こすと、再度ヒーター運転が可能となります。

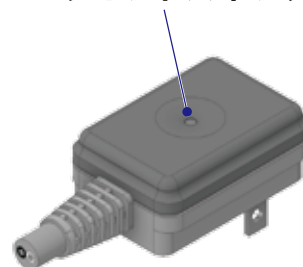
### 温度過昇防止装置

■吸入口や吹出口が覆われるなどして本体内部が過熱した場合、温度過昇防止装置が作動してヒーター出力が低下、あるいはヒーター運転が自動停止します。過熱原因を取り除き、電源コードを抜いてヒーターを十分冷ましてから再び電源コードを差し、ヒーター運転を再開します。

### 過熱防止装置付き電源プラグ

■ヒーターの稼働中に万一電源プラグが加熱した場合、内蔵された安全装置が熱を感知し、電源を自動的に切ります。電源プラグの過熱の原因として、コンセントへの差し込みが不十分、電源プラグの差し刃やコードの変形・劣化、コンセントのゆるみや劣化などが考えられます。解除するには、電源プラグをコンセントから抜き、十分に冷ましてからプラグ背面中央のリセットスイッチをペンなどの細いものを使って「カチッ」と手応えがあるまで押し込みます。

リセットスイッチ



⚠ 切断動作を繰り返す場合、コンセントやプラグの不良が考えられます。ご使用をおやめください。

## お手入れのしかた

1. 電源プラグをコンセントから抜き、各部が十分に冷えてからお手入れを行ってください。
2. 吸込口は定期的に掃除機等でホコリを取り除いてください。
3. 吸込口の定期的なホコリ除去以外にメンテナンスを殆ど必要としまませんが、汚れをとりたい場合は乾いた布やブラシを使用してください。
4. 汚れがとれないときには薄めた中性洗剤を使用してください。
5. クレンザー・シンナー等は表面を傷つけます。
6. 吹出口や周辺部には絶対に水がつかないように注意してください。
7. 長時間使用しない場合は、ホコリや汚れから保護してください。

## 保管のしかた

1. ホコリが入らないように、ポリ袋のカバーなどをお使いください。
2. ホコリの少ない、乾燥した場所で保管してください。

## 電源コードの点検

1. 定期的に被覆の破れがないかなどの電源コードの安全点検を行ってください。
2. 下記の症状の場合には使用を中止してください。発火の恐れがあります。
  - ①電源コードが熱い。
  - ②電源コードを動かすと電源が切れたり入ったりする。
3. 修理は必ず販売店またはお客様相談窓口へ依頼してください。誤った修理は火災につながります。

## 故障診断

症 状	点検・原因	処 置
電源が入らない	プラグの外れ ブレーカー落ち 過熱防止装置付き電源プラグの作動	正しく差し込む 原因を調べてから復旧させる リセット操作（8ページを参照）
部屋の暖まり方が不十分	カーテンや家具等で空気の流れが 阻害されていないか  部屋が大き過ぎる すきま風 室温設定が低い	障害物を取り除く 置き場所の変更  補助暖房を追加 すきま風の防止 室温設定を上げる
異臭がする	初めて使用される際に、 ニオイを感じることもある	1日程度の使用で解消する
電源プラグの過熱	プラグの異常	使用中止（販売店またはお客様相談 窓口へご連絡下さい）
	コンセントの異常	コンセントの修理
電源プラグの過熱 コードを動かすと電源 が入／切する	電源コードの半断線	使用中止（販売店またはお客様相談 窓口へご連絡下さい）
ブレーカーが働く	契約電流以上の電気を使用	接続機器を減らす 契約電流を増やす

上記のことを調べても原因がわからない場合には、販売店又お客様相談窓口へご連絡ください。  
電源コードが破損した場合は、お客様相談窓口もしくは販売店へご連絡ください。  
不適切な処置は、発火の原因となります。

# アフターサービス

1. 使用中に異常が生じた場合には、故障診断に従って調べていただき、なお異常があるときは電源プラグを抜いてお買上げの販売店またはお客様相談窓口へご相談ください。
2. 保証期間内の修理については、保証書に基き、無料でおこないます。
3. 保証期間経過後の修理については、修理により機能が維持できる場合にはお客様の要望により有料で修理いたします。
4. この製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の保有期間は、製造打ち切り後6年です。
5. 販売店またはお客様相談窓口へご相談される場合には、下記の内容をご連絡ください。
  - ①製品名、型番
  - ②症状
  - ③お買上年月日
  - ④お客様名、ご住所、電話番号

## お客様相談窓口



**TEL 0120-583-570 FAX 0295-55-8523**

株式会社 バーグマン

[ 受付時間：平日 9：00～17：00 ]

### ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

（株）バーグマンは、お客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報（以下「個人情報」）を下記のとおり、お取り扱いします。

- ①お客様の個人情報を、本商品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。なお、修理やその確認業務を協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、第三者に個人情報を開示・提供しません。
- ②お客様の個人情報を、適切に管理します。
- ③お客様の個人情報に関するお問合せは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

## 仕様

製品名	オイルフリーヒーター B02		オイルフリーヒーター B03	
	白	黒	白	黒
型番	ECR12Ti	ECR12TiB	ECR12Tie	ECR12TieB
電源	100V 50/60Hz			
消費電力	1200W			
外形寸法	幅 413mm x 高さ 629mm x 奥行き 281mm			
製品質量	約9kg			
安全装置	転倒時電源遮断装置、温度過昇防止装置			
暖房目安※	8～10畳			

※暖房目安は「次世代省エネルギー基準（H11年）、暖房目安Q値3.7[W/㎡K]（IV地域相当）、室内外気温差20-25K」を目安としています。